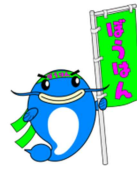


令和3年6月末の犯罪発生状況

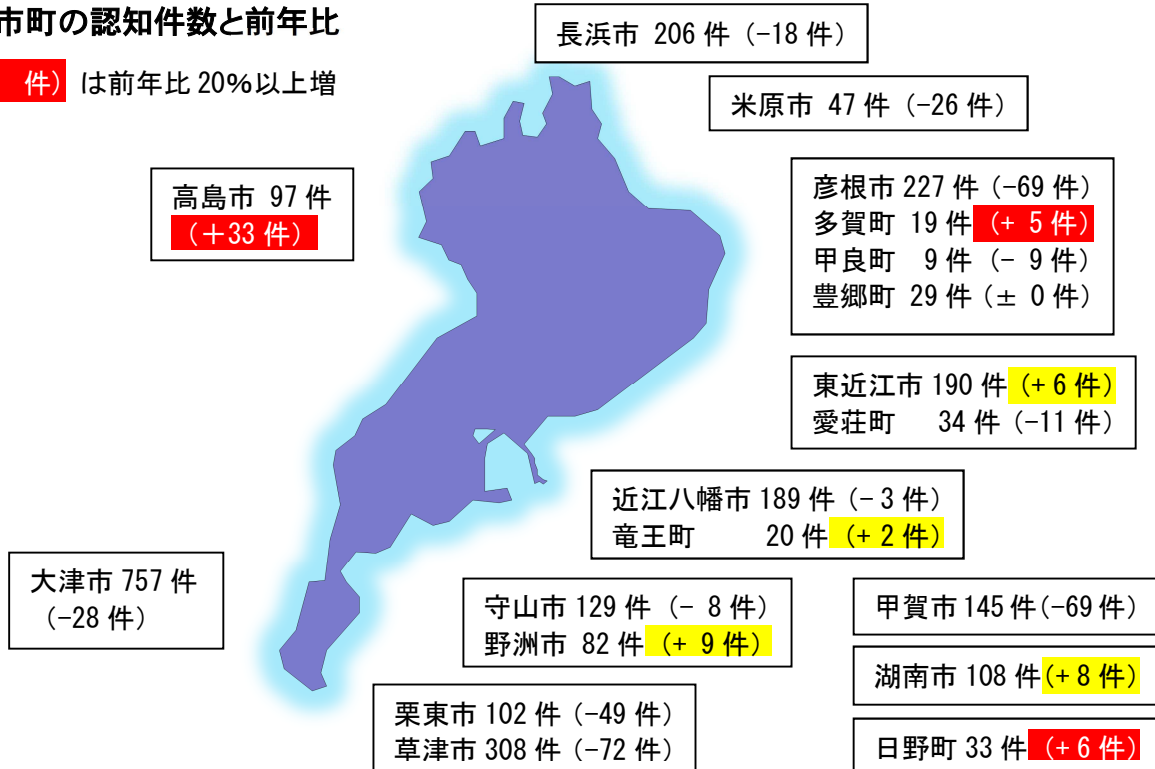


令和3年7月12日
(公社) 滋賀県防犯協会

県内の刑法犯認知総数 2,748 件(前年比-285 件 -9.4%)

● 各市町の認知件数と前年比

(+ 件) は前年比 20%以上増



多発犯罪(100 件以上)

- ① 万引き 454 件 (-88 件)
- ② 自転車盗 416 件 (-68 件)
- ③ 器物損壊 285 件 (-49 件)
- ④ 詐欺 184 件 (-11 件)
- ⑤ 車上ねらい 129 件 (-32 件)
- ⑥ 暴行 111 件 (+26 件)
- ※ 侵入窃盗 220 件 (+11 件)
居空き 11 件 (+3 件)

前年比・増加犯罪 (増加件数順)

- ① 暴行 111 件 (+26 件)
- ② 傷害・傷害致死 91 件 (+20 件)
- ③ 強制わいせつ 32 件 (+14 件)
- ④ 払出盗 39 件 (+11 件)
倉庫荒し 33 件 (+11 件)
- ⑤ 自動販売機ねらい 22 件 (+8 件)
- ⑥ 公然わいせつ 15 件 (+7 件)

犯罪率(人口1万人当たりの刑法犯認知件数)

全国平均「21.8件」 滋賀県「19.3件」 全国平均より高いのは

- ① 豊郷町:39.4件 ② 多賀町:24.9件 ③ 近江八幡市23.0件
- ④ 草津市:22.8件 ⑤ 大津市:22.0件

気になる犯罪(特殊詐欺)

1月~6月の発生は44件(前年比-11件)、被害総額は約5,594万円(前年比-約4,700万円)。高齢者(65歳以上)の被害は30件(約68%)、約4,790万円(約87%)となっています。

6月は主に「固定電話」による還付金詐欺1件、「メール」による架空料金請求詐欺2件が発生しています。

「だまし文句」としては、

【還付金詐欺】

固定電話に公的機関の職員を名乗り「保険の過払いがあります。」と電話がかかってきて、量販店のATM迄誘導させられ、電話で操作方法を指示され犯人の口座に振り込んでしまう

【架空料金請求詐欺】

実在の会社名を名乗って「利用料金の確認が取れていません」「有料会員費の件」などのメールが届き、記載された電話番号に電話すると「1年前に登録されている」「ウイルスに感染しているかもしれない」「不正アクセスされているかもしれない」「手数料5%を除いた95%が返金される」等と言われ「コンビニで電子マネーを購入」又は「振込」を指示される

手口です。

全国的に「還付金詐欺」が急増しています。特に65~69歳の方の被害が多発しています。お金を支援・借用する話はすぐに警察に相談してください。